

# フジサンケイ ビジネスアイ

3 総合 13版△ 2005年(平成17年)9月8日 木曜日

## なぜ生命歯学部なのですか？



《プロフィール》1965年日本歯科大学大卒。2000年4月から2度目の学長に就任。研究改革プロジェクトをスタートさせ、大学発行の研究誌を英文化。06年の開学100周年を機に「歯学部」を「生命歯学部」に改称すると、発表した。

「生命歯学部」に名称変更する。本学では既報のとおり、平成十八年四月「新潟生命歯学部」に名称変更する。この名称変更について、各界から大きな反響とともに、期待が寄せられている。

# 「生命歯学部」に名称変更、各界から期待

本学では既報のとおり、平成十八年四月「新潟生命歯学部」に名称変更する。この名称変更について、各界から大きな反響とともに、期待が寄せられている。

# 小林教授(新潟) 最終記念講義



最終講義を行う小林教授

本学の新潟寛教授(新潟歯学部解剖学第一講座)の最終記念講義が、七月一日午後四時三十分から新潟歯学部アイヴィホールにおいて開催された。

小林教授は、昭和三十三年静岡大学文学部理学科卒業、群馬大学医学部助教を経て、昭和五十六年七月に、新潟歯学部解剖学第一講座の主任教授として赴任した。

小林教授の記念講義では、「舌」と私とその進化と加齢を探る」と題して、永年のテーマとした口腔粘膜や舌の微細構造に関する比較解剖学分野の研究について、My Adventure is Just Beginning.と締めくくられ、聴講した教職員や大学院生、学生に深い感銘を与えた。

# 宇波雅人君(新潟) 優勝

SPC日本代表に選ばれる

歯科学生が英語で研究発表するスタンダード・クリニシャン・プログラム(SPC)大会が、八月十日に東京で開催され、本学新潟歯学部四年生の宇波雅人君が優勝し、日本代表に選ばれた。



宇波雅人君にSPC優勝カップを手渡す中原学長(新潟)

中原泉理事長・学長へのインタビュー(フジサンケイ・ビジネスアイ/平成17年9月8日号)

# 日本歯科大学学長 中原 泉さん (64)

学長から小林教授に記念品が贈られ、学生代表からは花束が贈呈された。なお、九月一日付で本学名誉教授の称号が授与された。

今年次大会で、世界各国から参加するクリニシャンとともに発表する。宇波君の今回の栄誉を贈られることになり、新潟歯学部学生部長の千葉晃教授(生物学)が初の受賞者となった。

- 本紙pdf版に
- 日本歯科大学新聞の紙面は、本年一月の第五四八号から、本学のホームページ(<http://www.dental.ac.jp>)上のpdfファイルに収録されている。本学のホームページには、両歯学部および両短大からのお知らせ等も掲載している。
- (1) 中山医学大学(台湾の台中市・一九七一年)
  - (2) ミシガン大学(アメリカのアンナーバー・一九八四年)
  - (3) バリ大学VII(フランスのパリ・一九八五年)
  - (4) 四川大学華西口腔医学院(中国の成都・一九八五年)
  - (5) ヘルン大学(スイスのベルン・一九八六年)
  - (6) ヘブライ大学(イスラエルのエルサレム・一九八六年)
  - (7) プリティッシュ・コロンビア大学(カナダのバンクーバー・一九八七年)
  - (8) マンチエスター大学(イギリスのマンチエスター・一九八八年)
  - (9) マヒドン大学(タイのバンコク・一九八八年)
  - (10) トウルク大学(フィンランドのトウルク・一九九一年)
  - (11) フィリピン大学(フィリピンのマニラ・一九九二年)
  - (12) ペンシルベニア大学(アメリカのフィラデルフィア・一九九三年)
  - (13) アデレード大学(オーストラリアのアデレード・一九九七年)
  - (14) オタゴ大学(ニュージーランドのダニーデン・一九九七年)
  - (15) モンゴル健康科学大学(モンゴルのウランバートル・二〇〇五年)

# 生命体学ぶ学問・医療行為

歯科医師は歯だけを治療するが死亡診断書を作成・交付できることは、ほとんど知られていないのではないのでしょうか。

「歯は、歯肉・歯槽骨・顎骨・口腔周囲組織内に植立する器官です。歯科医学、歯科

す。虫歯や歯周病は、糖尿病、動脈硬化、心臓病など、全身疾患の危険因子となる」と指摘されています。例えば、歯周病の患者さんは、心臓疾患、呼吸疾患になる割合が、そうでない人の三倍くらいあるといわれています。

「口腔の中には約一千種類の菌があるのですが、虫歯菌や歯周病菌が唾液と血液を介して全身に伝播されると考えられます。歯周病は、目に見えない菌が、肝臓とか、腎臓とか、内部の見えない部分から(軽重を)量らないこと



「痛くない治療、むやみに歯を削らずに、再生を目指す方向に進んでいます。大病院などでは、心理的問題に対処する心療歯科や口腔がんを診る口腔腫瘍診療からいびき

**チェアサイドの睡眠時無呼吸症候群ガイドブック**

— 歯科における睡眠時無呼吸症候群の診察・診断・治療法

著 植野公雄 (東京都開業)  
犬上 牧 (東京都神経科学総合研究所)

B5判・64頁・オールカラー 定価2,940円(税込)

睡眠に関するQ&A

- ・用語解説
- ・睡眠時無呼吸症候群とは
- ・睡眠時無呼吸症候群の治療
- ・医科からの紹介で患者が来院したら
- ・専門医から紹介された患者へのスプリント療法

株式会社 デンタルダイヤモンド社  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-13 錦町デンタルビル  
TEL 03-3219-2571(代) / FAX 03-3219-0707  
URL : <http://www.dental-diamond.co.jp/>

# モンゴル健康科学大学と提携

## 日本歯科大学新聞

東京代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼人 中原 泉  
編集人 中 泉  
発行日 偶数月末日  
定価 1部10円  
編集室 (〒951-8580)  
新潟市浜浦町1-8  
☎ 025 (267) 1500



## 15校目の姉妹校

### ウランバートルで調印

本学はこのほど、モンゴル国の国立モンゴル健康科学大学歯学部(旧・モンゴル国立医科大学)と大学間協定を提携した。同歯学部はモンゴル唯一の歯学部で、本学十五校目の国際姉妹校・協定校となった。

本学とモンゴル健康科学大学は、中原泉学長を主任研究者とするモンゴル大学・日本歯科大学歯科人類学共同研究プロジェクトを通して、一昨年より学術交流を続けてきた。

昨年末、同プロジェクトの一員である三十八歳のB・アマルサイハン助教が歯学部部長に就任したことから、本年一月に姉妹校提携の話合いが急ピッチで具体化した。

中原泉学長は、同プロジェクトの学術調査を兼ねて、八月一日、首都ウランバートルの歯学部を訪問した。姉妹校調印式は午前十時、同会議室において開式した。



姉妹校の協定同意書に署名する中原学長、ア歯学部長(立つ人)



歓迎昼食会で談笑する中原学長、ナ副学長、ア歯学部長等

## モンゴル唯一の歯学部

国立モンゴル大学は一九四二年に創立され、一九六一年に医学系学部が独立してモンゴル国立医科大学となり、二〇〇三年に校名をモンゴル健康科学大学に改称した。

現在、医学部、歯学部、健康科学部、薬学部、看護学部、伝統医学部、生物医学部の七学部を有し、学生総数は約四四〇〇名。

モンゴル側からP・ナラントヤ、ドウンゲードルジ両副学長、オユンバツ前歯学部部長はじめ、歯学部の全教員、本学側から同プロジェクトの学術調査で滞在中であった歯学部の石川富士郎客員教授(矯正学)、新潟歯学部の影山幾男助教(解剖学)、吉村建講師(解剖学)が出席した。

まず司会者により参列者の紹介があったあと、壇上にてナラントヤ副学長と中原学長が、おのおの二通の英文の協定同意書に署名し、同じくアマルサイハン歯学部部長が署名し、両大学の大学間学術協力協定を提携した。次に、アマルサイハン歯学部部長が、本学の主導する口腔保健のための国際姉妹校連合(IUSOH)の加盟書にサインし、十四校目の加盟校となった。

ここで、中原学長が「日本歯科大学は創立100周年を迎える世界最大の歯科大学としてより強い絆に結ばれて、学術交流を深めることを期待する」と挨拶した。

また、ナラントヤ副学長、アマルサイハン歯学部部長が、おのおの「今後とも日本歯科大学との学術交流をすすみたい」と挨拶した。

そして、ナラントヤ副学長より中原学長にモンゴルの楽器の馬頭琴が贈られ、中原学長が同副学長に舞扇を贈り、十時半閉式した。

このあと、来賓室に移り、ワインで乾杯して姉妹校提携を喜び合った。なお、今回の提携により、本学の国際姉妹校・協定校(IUSOH加盟校を含む)は北米三校、欧州四校、中東一校、アジア五校、オセアニア二校の計十五校となった。十五校は、二面に掲載。

名し、両大学の大学間学術協力協定を提携した。次に、アマルサイハン歯学部部長が、本学の主導する口腔保健のための国際姉妹校連合(IUSOH)の加盟書にサインし、十四校目の加盟校となった。

ここで、中原学長が「日本歯科大学は創立100周年を迎える世界最大の歯科大学としてより強い絆に結ばれて、学術交流を深めることを期待する」と挨拶した。

また、ナラントヤ副学長、アマルサイハン歯学部部長が、おのおの「今後とも日本歯科大学との学術交流をすすみたい」と挨拶した。

そして、ナラントヤ副学長より中原学長にモンゴルの楽器の馬頭琴が贈られ、中原学長が同副学長に舞扇を贈り、十時半閉式した。

このあと、来賓室に移り、ワインで乾杯して姉妹校提携を喜び合った。なお、今回の提携により、本学の国際姉妹校・協定校(IUSOH加盟校を含む)は北米三校、欧州四校、中東一校、アジア五校、オセアニア二校の計十五校となった。十五校は、二面に掲載。

### 平成17年度東京都地区歯学研修会

日時：平成17年11月20日(日) 午後1時30分～  
場所：日本歯科大学歯学部富士見ホール

シンポジウム：ターニングポイントを迎えた歯科医療  
ー歯科医療の新たなひろがりを求めてー  
(座長)中村仁也 助教授 吉岡重保 東京都校友会副会長

1. 全身疾患を有する患者に対する病診連携  
歯学部附属病院歯科麻酔・全身管理科 助教授 中村仁也
2. 健やかに老いるための歯科  
新潟歯学部附属病院総合診療科2 助教授 黒川裕臣
3. インプラントのアフターケアをどうするか  
新潟歯学部附属病院総合診療科4 講師 大森みさき
4. 歯周疾患症例に矯正治療をどう活かすか  
歯学部附属病院小児・矯正歯科 講師 宇塚 聡
5. チーム歯科医療と歯科衛生士の役割  
東京短期大学歯科衛生学科 講師 合場千佳子

※ 終了後、懇親会を開催予定

任を命ずる(歯科理工学科) 平成十七年五月一日

本学

助教授 遠藤 敬和  
教授に任命する(歯学部物理学)  
略歴・昭和21年11月東京都立大学理学部卒業、50年3月東京都立大学理学部研究科を修了、平成4年4月助教に就任。理学博士(東京都立大学)

助教授 沼部 幸博  
教授に任命する(歯学部歯周病学講座)  
略歴・昭和24年12月栃木県立大学理学部卒業、50年3月同大学大学院理学研究科を修了。同年4月本学助手、58年4月講師を経て、63年助教に就任。理学博士(九州大学)

助教授 佐藤 聡  
教授に任命する(新潟歯学部歯周病学講座に配置換を命ずる(歯学部歯周病学講座))  
略歴・昭和24年12月栃木県立大学理学部卒業、50年3月同大学大学院理学研究科を修了。同年4月本学助手、58年4月講師を経て、63年助教に就任。理学博士(九州大学)

助教授 鈴木 常夫  
教授に任命する(新潟歯学部小児歯科学講座に配置換を命ずる(新潟歯学部附属病院小児歯科学))  
略歴・昭和37年6月東京都立大学理学部卒業(第76回卒)、平成3年3月大学院歯学研究科を修了。同年4月助手、5年4月講師を経て、15年4月助教に就任。歯学博士(日本歯科大学)

助教授 三瓶 伸也  
教授に任命する(新潟歯学部小児歯科学講座に配置換を命ずる(新潟歯学部附属病院小児歯科学))  
略歴・昭和37年6月東京都立大学理学部卒業(第76回卒)、平成3年3月大学院歯学研究科を修了。同年4月助手、5年4月講師を経て、15年4月助教に就任。歯学博士(日本歯科大学)

助教授 小林 寛  
教授に任命する(理学部理学博士)  
略歴・昭和37年6月東京都立大学理学部卒業(第76回卒)、平成3年3月大学院歯学研究科を修了。同年4月助手、5年4月講師を経て、15年4月助教に就任。歯学博士(日本歯科大学)

助教授 小瓶 伸也  
教授に任命する(理学部理学博士)  
略歴・昭和37年6月東京都立大学理学部卒業(第76回卒)、平成3年3月大学院歯学研究科を修了。同年4月助手、5年4月講師を経て、15年4月助教に就任。歯学博士(日本歯科大学)

(訂正)

本紙第五五一号(平成17年5月30日号)の人事異動欄「中 歯学部附属病院・久野彰子助手の学位を「博士(歯学)」、新潟歯学部・多和田泰之助教授の所属を「歯科補綴学第二講座」に訂正します。